

2022年度「当社取締役会の実効性の分析・評価」結果の概要について

当社は、取締役会の実効性を高め企業価値を向上させることを目的として、取締役会の実効性に関する分析・評価を行いましたので、その結果の概要をお知らせいたします。

1. 評価の方法

2022年度の分析・評価においては、以下の事項を内容とするアンケートをすべての取締役・監査役に実施し、その回答の集計結果に基づき行われました。

[アンケートの内容]

- (1) 取締役会の構成と運営
- (2) 経営戦略と事業戦略
- (3) 企業倫理とリスク管理
- (4) 経営陣の評価報酬
- (5) 株主等との対話

2. 分析・評価結果の概要

アンケートの全項目評点平均は、要改善から有効までの5段階評価において、中央値の3ポイントを超える4.2ポイントとなりました（前年比+0.1ポイント）。

また、有効であるとのポジティブ評価された項目が約8割を占めることから、取締役会の実効性は概ね確保されているものと認識されています。

その一方、グループガバナンスの高度化、事業ポートフォリオマネジメントの推進、人材戦略の在り方等について、今後の課題として示されました。

3. 今後の対応

当社取締役会は、前記の分析・評価の結果から抽出された課題について、取締役会の実効性についての本質的な議論を踏まえつつ、今後継続的に取り組んでいくことで取締役会の実効性をさらに高めていくことといたしました。

以 上